

出願者数及び出願倍率について

宮城県教育委員会

1 採用予定者数及び出願者数・出願倍率について

令和4年度（令和3年度実施）採用候補者選考

校種	小学校	中学校	中・高	高等学校	養護教諭	栄養教諭	計
採用予定人数	260名程度 地域枠気仙沼4名 地域枠東部5名 地域枠北部5名 特別支援学校枠10名 英語枠10名 上記の採用人数含む	160名程度	中・高等学校採用者を含む	100名程度	若干名	若干名	520名程度
出願者数	486名 (-30名)	341名 (-53名)	349名 (-5名)	416名 (-61名)	135名 (-5名)	21名 (-2名)	1,748名 (-156名)
うち新卒者数 (前年比)	219名 (+27名)	118名 (+15名)	101名 (+13名)	129名 (+11名)	25名 (-13名)	8名 (+2名)	600名 (+55名)
出願倍率	1.9倍	2.1倍	—	4.2倍	—	—	3.4倍
前年度実質倍率	1.8倍	3.0倍	—	4.7倍	18.1倍	—	3.1倍

※中・高の倍率については教科の配置数及び養護教諭，栄養教諭については配置数が確定した段階で倍率が確定します。

2 出願状況の特徴について

(1) 出願者数について

①新卒者の出願が昨年度より1割増加

22歳人口が減少する中，新卒者の出願が1割以上増加し，また小中高全ての区分で増加した。昨年度来，教職の魅力を発信するとともに大学等への働きかけを積極的に行ったことの結果もあり，教職の人気の向上し，教職志望者が増加している。

②全体の出願者数が減じた背景

近年，大量退職に伴い採用数の増加が続いており，また講師の正規化を進めていることから，講師等を続けながら教員採用選考を受験する既卒者が減少したことに伴う減少と考えられる。

(2) 新たに新設された小学校における「地域枠北部」の出願状況について

「地域枠北部」について採用予定者数5名に対して20名の出願。4.0倍の出願倍率

地域枠気仙沼が5年目，地域枠東部，英語枠は4年目の選考となり，今年度から地域枠北部を設けた。志のある受験生の出願がみられ，特に地域枠は小学校全体と比較して高い倍率となっている。

3 採用選考日程・会場

○第1次選考 令和3年7月17日（土）

宮城会場 仙台第一高等学校，仙台二華中学校・高等学校，工業高等学校，第二工業高等学校，
東京会場 UDX AKIHABARA SPACE

○第2次選考 令和3年9月2日（木）～4日（土），9日（木）～12日（日）のうち1日

実技試験11日（土）

会場 総合教育センター，名取北高等学校

4 新型コロナウイルスへの対応について

○適性検査を Web 上で実施するなど，選考方法や内容を変更している。

○志願者が安心して受験できるよう，十分な対策をとった上で，Web ページ等で情報発信を行う。